



『 感じたら動く 』

校長 末 永 幸 寛

1 今、北松西高は

本県で開催された「2013長崎しおかぜ総文祭」が終わりました。県内各地で文化部の発表や展示がなされました。本県の高校生のレベルの高さを全国へ発信できました。本校から参加した6名の生徒も積極的に活動してくれました。この経験を今後の学校活動へ生かしてくれると確信しています。また、今年も経営者協会の協力のもとインターンシップを行いました。2年生26名が16社にお世話になりました。働くとは、この仕事は自分のやりたいことなのか、適性はあるのか、など自分の進路や生き方を考える機会になったと思います。夢実現へつながることを期待しています。3年生は、いよいよ進路実現の時期になってきました。これから始まる就職試験や入学試験でチャンスを逃すことなく、自分の手で合格をつかむことを願っています。これから、中高合同体育祭(9/1)、西高祭(11/3)、公開授業ウィークス(10月下旬)などが行われます。今学期は、生徒たちには、「感じたら 動く 行動する」を要求しています。このような機会に高等学校へ足を運んでいただき、生徒たちの姿をご覧いただきたいと思います。

2 「小値賀の夏」

先日まで、青々としていた水田は、稲の切り株と切り株から生えた緑の葉と藁、土の茶色が織りなす田んぼへと変わりました。季節が確実に変化していることを感じます。この時期に新米を食べることができる小値賀の贅沢さを実感しています。この夏、旧友や幼なじみと数年ぶりに再会しました。また、対馬高校の生徒たちの同窓会にも出かけました。今年で40歳になる教え子たちとの20数年ぶりの再会でしたが、当時の面影をたどりながら、思い出話に花が咲き懐かしい時間を過ごしました。転職して忙しく各地を飛び回っている者、ずっと同じ会社に勤務している者、結婚や転勤で関東・関西へ行った者、地元に残り活動している者など様々でした。みんなが口々に言うのは、「高校を卒業してからいろいろ苦労した」「今も苦労している」しかし、最後は「高校時代は良かった」でした。同窓会で当時を振り返り、懐かしい話をするのは、自分のこれまでの生き方を振り返り、安らぎを得る時間であると思います。盆正月の里帰りや成人式など区切り毎に開く同窓会は必要なものと思います。高校時代や故郷小値賀を振り返ることは、明日への活力を得る時間にもなります。私たち教師にとっても同窓会へ出席することは、今まで教えてきたことの確認であり、今後への希望をもらえる場でもあります。学校や家庭、地域で育て教えてもらったことが、将来を切り開いて行く力、いわゆる「生きる力」になるのだと教え子たちと再会して改めて思いました。20数年後、自信に満ちた生徒の姿を想像しながら、「感じて 動く」生徒を育てることを目標に取り組む2学期にしたいと思います。

9月の予定

日	曜日	
1	日	中高合同体育祭
2	月	代休(9月1日分)
3	火	中高合同体育祭予備日
12	木	専門委員会任命式 長崎県高等学校新人体育大会陸上競技(～14日)
14	土	進研マーク模試(3年)(～15日) 看護模試(3年) ソフトテニス地区新人戦(～15日)
19	木	月曜日時間割(1～6校時)
25	水	月曜日時間割
26	木	第2学期中間考査(～10月1日)

吹奏楽部コンクール結果報告

7月23日長崎市公会堂において第58回長崎県吹奏楽コンクールが行われ、本校吹奏楽部は「銅賞」を受賞しました。ご協力、応援ありがとうございました。

夏季補習・夏季学習会

7月22日から31日の8日間、8月19日から25日の5日間、計13日間夏季補習を実施しました。

3年生はさらに8月1日から8日の6日間、夏季学習会に参加しました。

県立大学看護出張講義

8月19日、長崎県立大学看護栄養学部の松本幸子教授をお招きし、「これから求められる看護師の役割」という題で看護・医療系統への進学を希望している生徒を対象に講義をしていただきました。



平和学習

8月9日、平和学習を実施しました。3年1組の生徒によるゆずの「Hey 和」の合唱の後、平和を祈念して千羽鶴を折り、平和記念式典を視聴しました。そして、長崎に原爆が投下された11時2分に黙祷をしました。

生徒たちは平和への思いを新たにしています。



第14回小値賀中学校・北松西高等学校 合同体育祭

HEAT UP～ギバレ! 響け! 燃えあがれ!～

開催日 9月1日(日) 開会式9:10

雨天時 9月3日(火)

場 所 北松西高校グラウンド

皆様のご来校をお待ちしております。